

パンフレット番号	問合せ先	電話番号
20607-65	株式会社クイックパック	0564-59-3525

65

www.yamashita-kogei.com

九州の民藝

別府竹細工

beppu-takezaiku

九州に豊富に育つ竹。なかでも大分県は、温泉とともに、竹の産地としても有名です。全国の竹林面積の多くを占める九州の中でも、竹細工に適した「真竹(まだけ)」の全国一の産地である大分県は、江戸時代に湯治場としての別府温泉の名が広まるとともに、日用品や土産物として竹細工の生産が増え、現在でも日本で唯一の竹工芸専門訓練校があるほど、竹工芸が盛んな土地です。

数百年にわたって培われてきた技術を礎に、現代に生きる職人たちの感覚を織り込んだ新しい竹細工が、つぎつぎと生まれています。伝統的な手法や素材に懐かしさを感じつつ、洗練されたモダンな佇まいはどこか目に新しく映るものがあります。



新企画

新企画

竹製品

弁当/飯器

酒器

寿司/鍋/鍋

木製品

陶磁器/ガラス

金属

紙製品

演出

調理道具

串/包装用品

茶器

お盆/トレー

卓上用品

箸

カトラリー

各種パーツ

ペーカリー

什器/備品

ライフスタイル

artwork

伝統工芸

スポーツ

上質日常品

素材

ロケーション



七島蘭

shichitoui

七島蘭は、主に畳表の原料として使われる東南アジア原産の植物です。350年の歴史があり、トカラ列島で生まれ、琉球量に使用されてきました。

大きな特徴として、断面が三角形であり、長さが150cm以上、太さが均一で湾曲がない莖を分割し、畳表などの材料として使います。非常に丈夫でイ草よりも青く濃い香りが特徴です。

現在は、大分県国東市や杵築市のわずか10軒の農家でのみ生産され、伝統や技術の伝承が課題になっていますが、最近では自然志向や本物志向の消費者の増加や国産琉球量として注目を集めています。



北山田のきじ車

kitayamadano-kijiguruma

きじ車とは木製の胴体に車輪を付けて転がせるようにした玩具です。

このきじ車は九州各地でそれぞれの特徴を残し伝えられており、大分県玖珠町に伝わる『北山田のきじ車』は無骨な馬のような形で無彩色。ホウの木という柔らかい木をナタで削りながら形を作り、樹皮をそのまま活かした素朴な個性を持っています。

→ 雉子車の商品はP638にございます。

